

五月十七日(日曜)

○ 工場休日

○ 全農和歌山聯合會より爭議團へ寄贈の糧食を運搬せんとす中目貫の通を通過して「テモ」を行ふ本部に近づきて、山内鐵吉他数名検束せらる。

五月十八日(月曜)

○ 出勤者八九名、出勤阻止全く跡を絶つ。

○ 未だ賃金を受領せざる百数十名に対し昨日支拂日時を指定しおきたる處本日早くも出頭したる者十余名あり。

○ 十四日の勅告に應じて過般米の鼓動者にして出勤したる者十数名あり。

○ 國杵大衆党島山執行委員長製鋼所に入り、會社の態度、事件の推移を質し、労資の解決一日も早からん事を冀望して去す。

○ 總同盟系山来り、過般米緊縮等の問題に應じ打ち切らん事を申し出。

○ 夜天王寺公會堂、於て無産団体協議會主催の「労友」五回特別労働者大會

開かる。

椿繁夫之を司会す、爭議経過報告の後議事に入り、總同盟排撃位友三國亂彈文作成、爭議團激勵文作成の諸件を可決し、右終つて官憲亂彈に移り、山口常次郎、河上太太郎等検束せらる、ヤ騒衆激昂会場は全く混乱に陥る、十一時過解散を命ぜらる、會費約三千。

五月十九日(火曜)

○ 出勤者九〇六名、既に抜く可らざる確定的の数を示す。

○ 本日賃金を受取りに来れる者一名。

○ 夜電線工組合理事會開催、徹頭徹尾靜觀的態度に終始する事を決す。  
○ 無産団体協議會、吉田賢一宅に集り、仲飼、電線に對するヒラを作成する事、及大衆堂首麻生等別子に赴く等を等決議す。

五月二十日(水曜)

○ 出勤者九〇六名、